

議会だより

106号
2014.5



道内各地から定員いっぱいの新入生

第1回定例会 平成26年度予算決まる

一般会計・特別会計総額52億6,330万円2~5P
- 住宅新築・改修促進助成事業の一部を共通商品券で -

予算特別委員会 委員長報告・質疑レポート6~10P

一般質問 4人が登壇11~14P

親しまれる広報をめざして・・・町民インタビュー15P

スポットライト「剣淵高等学校」.....16P

中学生まで 医療費無料化決まる!!

平成26年
第1回定例会
3月3~14日

にも一層役立てていただけるとのことから
研究手当を支給するもの。



澤田医師の診療の様子

○乳幼児等医療費の助成について「乳幼児等」を
「子ども」に「満12歳」を「満15歳」に文言を
改めて中学生までの医療費を無料化することと
し、所得制限も撤廃しました。

子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正
可決全員賛成



乳幼児検診



離乳食教室

質 疑

高橋(一)議員：今回無料化とすることで歯の矯正
に係る医療費の負担が多いと言われるが、

条例改正

○住宅新築・改修促進助成事業を新たに平成26年
度から平成28年度まで3年間延長し、助成金の
一部、3分の1の額を商工業の振興と活性化を
図るために剣淵商工会で使用できる剣淵町共通
商品券で交付するものです。

剣淵町住宅新築・改修促進助成事業条例の一部
を改正 可決全員賛成



剣淵町共通商品券

質 疑

武山議員：今年4月から消費税が上がることで
補助金の実質減ることになるが。

総務課長：従来通りで交付することを考えてい
る。

町 長：この助成については消費税を補完す
るものではなく、商工業の振興あるいは住
環境を良くすることが目的。

○町立診療所に勤務し、業務に必要な医学の研究
に従事する医師に対して月額150,000円の手当
を支給することにしました。

職員の特殊勤務手当の支給に関する条例の一部
を改正 可決全員賛成

質 疑

高橋(毅)議員：町立診療所の体制づくりについ
てどう思っているか。

町 長：着任された澤田医師は地域医療に理
解があり往診なども行っている。診療所の
経営状況も把握し、他の医療機関との連携
にも積極的な取り組みをしていると理解して
いる。そうしたことから新たに研究・治療

次の各種証明書交付の手数料については1通につき400円徴収することとしました。

- 1) 卒業証明書 2) 成績証明書 3) 単位修得証明書 4) 調査書 5) その他証明書

剣淵高等学校の入学料等徴収条例の一部を改正

可決全員賛成



剣淵高校の創明寮の増築部分

道路占用料徴収条例の一部を改正

社会教育委員設置条例の一部を改正

公民館設置条例の一部を改正

青少年問題協議会設置条例の廃止

それぞれ上記条例は可決全員賛成

質疑

武山議員：社会教育委員も公民館運営審議会委員、いずれも定数10名で兼任での活動に条例上問題ないか。

教育課長：法律上も条例上も兼ねることは問題ない。

- 経済課商工観光室を「町づくり観光課」とし、町の総合計画や地域振興、姉妹都市・民間交流、商工業、観光振興、第3セクター、消費生活、地域おこし協力隊などを担うものです。また、これまでの経済課を「農林課」とし、農政、農産、農業振興、農村整備、林務、畜産、加工などを担います。

剣淵町課設置条例の一部を改正

可決全員賛成

質疑

生出議員：「経済課」を「農林課」「町づくり観光課」ということで2つに分けることに

この条件の対象となるのか。

住民課長：保険適用となる部分の矯正については助成の対象となる。

- これまで町営住宅の入居にあたり連帯保証人2人、3ヵ月分の家賃を敷金として徴収していましたが、新年度からは保証人を1人に、敷金は2ヵ月分に改正しました。ただし、平成26年3月までの入居者は今まで通りです。

町営住宅条例の一部を改正

可決全員賛成

質疑

生出議員：現在入居している方は2名の保証人のままで、入居後保証人の異動等がある場合の確認方法と保証人が亡くなった場合は再度保証人を1名求めるということになるのか。

建設課長：1名の連帯保証人を付けていただき、欠けた場合には補充を依頼することになる。転居等の移動には把握に努めたい。

- 町の特定公共賃貸住宅の入居について連帯保証人の人数を規定していなかったが、新年度から連帯保証人は1名以上連署することとしました。また、敷金については町営住宅同様に3ヵ月分を2ヵ月分としました。

特定公共賃貸住宅条例の一部を改正

可決全員賛成

質疑

卯城議員：保証人が1名ということは、保証人たる要件が変わるのではないか。

建設課長：改正による保証人に求める要件には変更はない。ただ、特定賃貸住宅については入居決定者と同程度以上の収入を要する者との項目があり、この部分は従来から変わらない。

- 剣淵高等学校の授業料等の徴収について「入学料及び入学検定料」を「授業料、入学料及び入学検定料並びに証明書交付手数料」に、「入学料等」を「授業料等」にそれぞれ文言を改めることとしました。

・ 上川町村等公平委員会共同設置規約の変更

可決全員賛成

予 算

平成26年度各会計予算については特別委員会に付託し慎重に審議しました。詳細は別紙にて掲載しています。

- 平成26年度一般会計予算 可決全員賛成
- 平成26年度国民健康保険事業特別会計予算 可決全員賛成
- 平成26年度国民健康保険町立診療所特別会計予算 可決全員賛成
- 平成26年度後期高齢者医療特別会計予算 可決全員賛成
- 平成26年度介護保険事業特別会計予算 可決全員賛成
- 平成26年度簡易水道事業特別会計予算 可決全員賛成
- 平成26年度下水道事業特別会計予算 可決全員賛成

補 正 予 算

- 一般会計債務負担行為
25年、26年度の2カ年で建設を計画している東中央団地公営住宅建設事業について、労務費、資材費の高騰により債務負担行為の限度額を500万円増額して1億532万円としました。
可決全員賛成
- 一般会計に2億307万円を追加しました。
主な内容は、財政調整基金等に2億2,058万円を積み立てるものです。また、町立診療所特別会計繰出金1,540万円を減額し、北部地区農業基盤整備工事費に3,607万円を増額するなどです。
可決全員賛成

なるのだが、条文を見ると「農林課、町づくり観光課」と1つの「」でまとめている。2つに分けるのであれば条文は「農林課」「町づくり観光課」とすべきではないか。
総務課長：表記の方法について内部でも議論したが、表記上問題ないとした。

卯城議員：町づくり観光課の「町」は様々な意味があると思うので「まち」とひらがなでいいと思うがどうか。

町 長：ひらがなのまちづくりは内政的な表現の意味合いが強く、対外的にも戦略的な町づくりというふうに考え、少し硬い印象のある町とした。



受 委 託

- 戸籍事務の電子情報処理を行うため、剣淵町・下川町・音威子府村の2町1村で共同利用する電子情報処理組織(システム)の正・副サーバの管理及び執行に関する事務を剣淵町が下川町・音威子府村から受託し、バックアップサーバの管理及び執行に関する事務は下川町に委託することとしました。

戸籍事務を行うための電子情報処理組織の管理及び執行に関する事務の受委託

可決全員賛成

規約の変更

- ・ 北海道市町村職員退職手当組合格規約の変更

可決全員賛成

3. 契約の相手方：佐藤・杉浦経常建設
共同企業体

代表者 上川郡剣淵町緑町8番7号
佐藤建設管理株式会社 剣淵支店
取締役支店長 朝倉 健

4. 工事請負金額：1億2,960万円
可決全員賛成



5号棟は東中央団地2号棟と同仕様の予定

質 疑

武山議員：東中央団地の公営住宅で既に建設したものと新しく建設するものとは資材の価格上昇と消費税3%増の状況でコストにどの程度の差が出たのか。

建設課長：昨年の4号棟との比較でいうと全体で13.2%の増となる。

発 議

○閉会中の継続調査の申し出

・議会運営委員会
議会の会期日程等、議会の運営に関する事項について

・総務厚生常任委員会
高齢者福祉について

○懸案事項の促進及び調査のための議員派遣

・全道町村議会議員研修会
札幌市 平成26年7月4日
・全道議会広報研修会
札幌市 平成26年8月（2日間）

○議会委員会条例の一部改正

「経済課」を「農林課、町づくり観光課」に改める。

○国民健康保険事業特別会計を2,351万円減額しました。

主な内容は、保険給付費等で2,771万円を減額し、償還金で419万円増額するものです。

可決全員賛成

○町立診療所特別会計に733万円を追加しました。

主な内容は、外来診療収入増加に伴う医薬材料費770万円などを追加するものです。

可決全員賛成

○後期高齢者医療特別会計に98万円を追加しました。

主な内容は、道後期高齢者医療広域連合会納付金を98万円増額するものです。

可決全員賛成

○介護保険事業特別会計を4,040万円減額しました。

主な内容は、居宅介護サービス等給付費、施設介護サービス給付費などを3,950万円減額し、介護予防サービス給付費などを170万円増額するものです。

可決全員賛成

○簡易水道事業特別会計を410万円減額しました。

主な内容は、水道管理費160万円、公債費利子など173万円を減額するものです。

可決全員賛成

○下水道事業特別会計を462万円減額しました。

主な内容は、一般管理費360万円、公共下水道施設管理費を102万円減額するものです。

可決全員賛成

○東中央団地公営住宅建設工事請負契約

請 負 契 約

1. 契約の目的：東中央団地公営住宅5号棟建設建築主体工事
2. 契約の方法：指名競争入札

平成26年度予算総額 52億6,330万円

一般会計		37億7,770万円
特別会計	国民健康保険事業	5億5,920万円
	国民健康保険町立診療所	1億7,820万円
	後期高齢者医療	5,140万円
	介護保険事業	4億6,060万円
	簡易水道事業	1億640万円
	下水道事業	1億2,980万円
特別会計合計		14億8,560万円
予算総額		52億6,330万円



予算特別委員会委員長
卯城規伊

施設の維持保全・長寿命化に向け、計画的な実施による 施工費の低減に期待する

予算特別委員会は去る3月10日から12日までの3日間開催され、特別委員会に付託された平成26年度一般会計ほか6特別会計予算及び予算関連議案3件の併せて10議案すべてについて慎重に審議した結果、いずれも特別委員全員の賛成をもって原案の通り可決すべきものと決定したところです。

持続可能な社会保障制度改革を断行するため消費税が8%に4月から引き上げられます。このことは、止むを得ないことは捉えつつも、景気回復の恩恵に少しも浴していない地方においては、この消費税率引き上げは地方経済を一時的とはいえ、停滞させ高齢者はもとより社会全体にとって大いなる負担となることは間違いありません。地方も含めた真の景気回復を確実にすると共に安心して暮らせるよう、しっかりととした国としての対策を望むものです。

平成26年度予算は一般会計が前年度比7.7%増の37億7770万円、6特別会計を加えた総額は5.0%増の52億6330万円となります。

農業にあつては農業研修等派遣事業・農業研修受入支援事業・農業活性化活動支援事業・農業担い手スキルアップ支援事業の4事業を柱に担い手の育成を最重要課題としたところです。また近年の大雨などによる農業被害が多い

ことから、暗渠工事の要望が多く、道営3地区並びに町が事業主体となり北部地区で計画・実施します。商工業では地域力全国展開支援事業に補助することとし、住宅新築・改修促進助成事業にかかる補助金の一部を剣淵町共通商品券とします。新たに産業及び雇用の創出を図ることを目的として起業化支援事業を実施し、サポート体制を整備します。観光施設であるレークサイド桜岡については開業20周年を迎えることから、入館者の減少や原油高騰による経費の増加が懸念され経営に厳しさを増しているものと推測されることから、施設のリニューアルの計画を加速させると共に、改修を入館者の増加に繋げるべきと考えます。

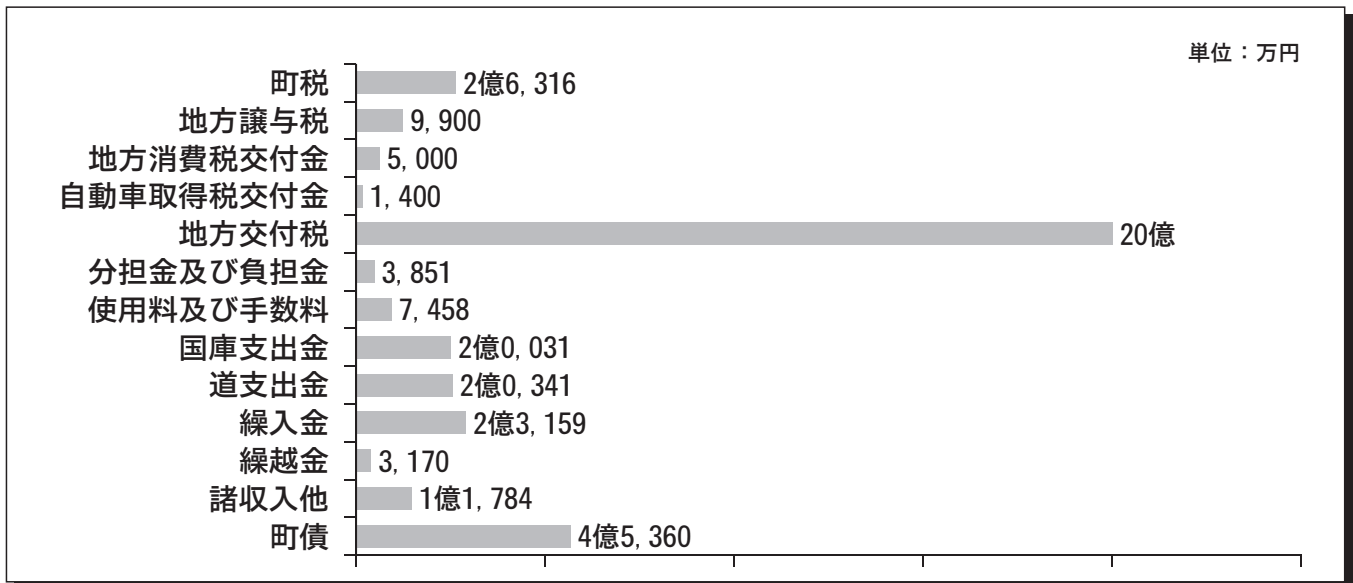
本年度「剣淵子ども・子育て支援計画」を策定し、平成31年度までの子育て支援の方向性を決めることとなりますが実施したニーズ調査の結果を踏まえ、少子化傾向にブレーキとなるような有効な施策の実施を望むものです。前年度より小学生まで医療費無料化を進めてきたところですが、本年度は中学生までに拡大することとなりました。

また、「第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」及び「第4期障がい福祉計画」の策定年度であることから将来を見据えての地域とともに、より身近にある福祉のあり方を目指して

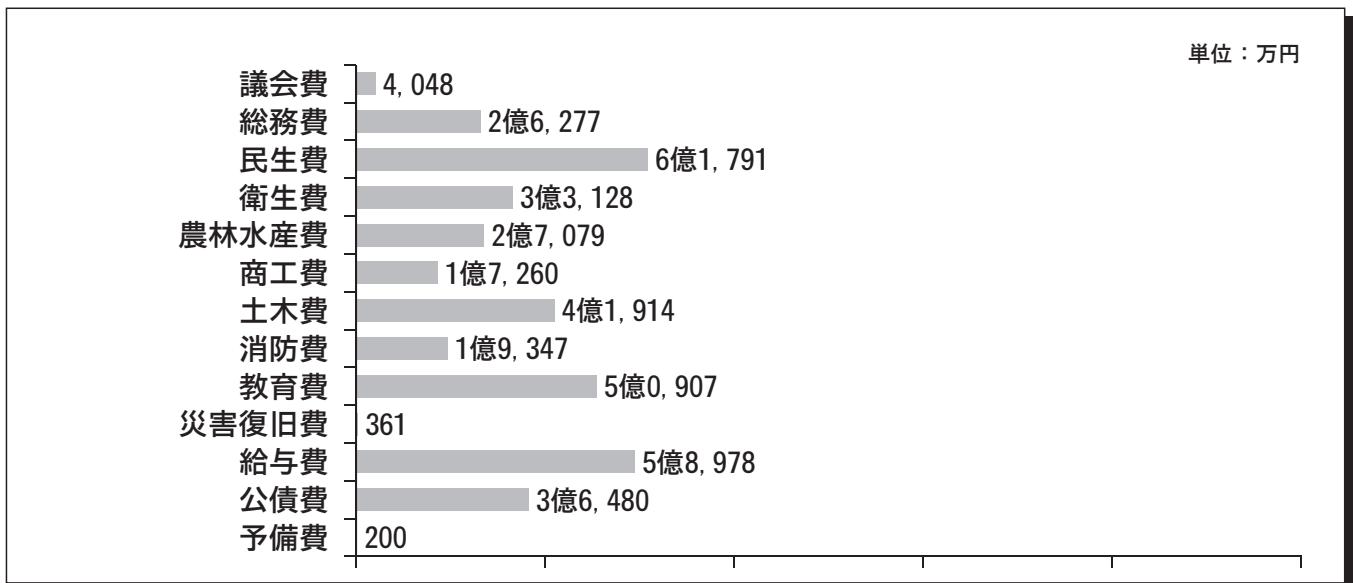
の策定となるよう期待するものです。平成23年度から実施している「君の椅子広域連携事業」については、その事業の目的・方向性からして継続とすることについては不明な点が多々あり、見直しも含め検討を望みたいと考えます。生活基盤整備事業については道路改修・橋梁補修・排水路改修・教員住宅改修・既存公営住宅個別改善など、施設の維持保全・長寿命化等を見越した事業が特に本年度は多いと思われる。このような事業推進にあつては計画的な診断と適期・適切な判断を重視すべきと考えますので担当課の将来に向けての施工費低減への尽力に期待するものです。

昨年7月に澤田医師が着任され、電子カルテシステム導入などにより業務の改善が図られ、患者数が増加しています。予約制導入による患者の待ち時間の短縮など診療環境の改善に積極的な姿勢は高く評価するものです。本年9月に民間調剤薬局が開設されることにより診療所がより市民の身近な医療施設として相乗効果を発揮されんことを大いに期待して余りあるところです。新年度予算が活力を取り戻し、未来に繋げる予算となるよう期待し委員長報告とします。

一般会計歳入 37億7,770万円



一般会計歳出 37億7,770万円



改修予定の西町教員住宅



橋梁補修予定の「北海橋」

質疑レポート

予算特別委員会のなかで出された
主な質疑の概要を掲載します。

高橋(一)委員

資料館について町民に見てもらえる施設として入館料を無料にしては。

教育長

学校の授業を含め、入館料の減免を行っている。積極的な利用促進方法を考えたい。



増築された剣高創明寮

大河委員

寄宿舎入居料は月額いくらか。

高校事務長

新2、3年生16名、新1年制14名の30名分を計上している。免除者は11名程度を見込み19名分を積算して入居料は9000円。

畠山委員

高校の農産物の販売方法と内訳は。

高校事務長

販売は概ね農場ショップで100万円、レークサイドで80万円、道の駅で70万円、イベントその他で150万円程度。

高橋(一)委員

農場技術員の増員で新しい作物づくりに取り組むのか。

高校事務長

野菜の販売収入は落ちていて、26年度は農業部門の強化を考えている。新たな事にも取り組んでいきたい。

武山委員

民間住宅耐震補助については事業がなければ返還となるのか。

建設課長

実施後の申請となるので減額補正となる。申請のないまま推移している。

生出委員

ロータリー除雪車の購入については交換できるアタッチメントなのか。

建設課長

本体にスノーブラウを装着し、作業によりヘッドロータリーに交換するもの。

大澤委員

ふるさと応援寄付金の300万円の予算を3000万に増額検討しては。

町長

300万円は前年対比として算出した。こちらからいくらの計上は難しい。

生出委員

幹部職員の研修が大事だと思うが。

総務課長

新任管理職については指名して研修に派遣している。

大河委員

地域コミュニティ施設整備費補助について公民館との違いは。

副町長

施設整備費の補助金は地域自治活動の拠点かどうかということだ

判断している。

大河委員

住宅新築改修促進助成について一部商品券を支給することだが共通商品券の有効期限は5か月だ。

総務課長

引換券方式で最大11か月間利用が可能で3分の1を商品券とした。

武山委員

戸籍システム導入による住民の利便性は。

住民課長

戸籍関係書類の発行も、証明もスピーディーになる。

畠山委員

公的個人認証サービスとは。

住民課長

住民基本台帳カードにいれる個人情報。

高橋(毅)委員

介護ケアプラン作成に係る委託料はコンサルを予定しているのか。健康福祉課長 要支援者に対するケアプランで包括センターの作成となるが、ひらなみ荘などに委託している。



「君の椅子」の展示の様子

高橋（一）委員

手話奉仕員養成事業の内容は。健康福祉課長

上川北部市町村合同の事業で名寄での講習を受けなければならぬ。交通費などの支給を考えている。

高橋（毅）委員

君の椅子記念誌出版負担金とは。町長

記念誌を町村で買い上げて有効利用することによって90万円。

高橋（一）委員

生まれた子に椅子を送るのが本来。目的から外れていないか。

町長

見えにくい部分があることは好ましくない。申し入れをしたいと思う。

大河委員

広域第2次救急医療事業負担金について、救急車の利用件数によるのか、定額なのか。名寄、土別の赤字が増えれば負担も増えるのか。

健康福祉課長

人員割、均等割の負担になっている。負担が増えるわけではない。

大澤委員

町外斎場使用料補助金の内容と無縁仏を管理するところはあるのか。

住民課長

火葬が町内で重複した時に差額を補助するのが目的。無縁仏の共同墓地は旭町の中央墓地にある。

生出委員

ごみ収集業者は入札で決定しているのか。

住民課長

粗大ごみ運搬業務は町内2社で見積り合せて決定していて、一般ごみ収集は最終処分場の管理と

収集運搬を一元管理で1社に委託している。技術者などの配置を要件としている。

生出委員

町外も入れての入札とならないのか。収集の仕方が悪いとのことだが。

住民課長

町外は考えていなかった。収集に当たっては指導を徹底していく。

大河委員

小型家電回収ボックスの設置を町民センターと健康センターに決めた理由は。

住民課長

場所についてはまだ検討中で人の集まる場所、管理上目の届く場所と考えている。

高橋（毅）委員

ストックヤードの増設で紙おむつも保管するのか、また小型家電回収ボックスの対象家電の種類は。

住民課長

紙おむつは既存D型ハウス内に置く予定。電話機、FAX、携帯電話、ラジオ、デジカメ、ビデオデッキなどを考えていて4月中旬に周知したい。

高橋（毅）委員

北西地区水道組合の簡易水道への加入のことで水道料金が上がることへの激変緩和措置は。

建設課長

4月から一本化となる。料金は段階的に町の標準料金にすることを考えている。

大澤委員

小売商業購買力流出防止対策の内容とその効果は。

経済課室長

中元、年末大売出し、スタンプ、商品券交換などを行っている。中元セールは3040万円、年末セールは3270万円の売り上げとなっている。

大河委員

昨年の全国展開支援事業の実施内容は。商工会が窓口なのか。

経済課室長

試食会2回、先進地視察など。全国商工会連合会の主催で商工会で補助金を得て事業研究してきている。

高橋（毅）委員

橋梁長寿命化修繕事業について国からの補助金はどのくらいか。また設計委託料は。

建設課長

事業費として年間2000万円程度で今後10年で2億円程予定している。補助金は事業費の70%。予定されている北海橋（屯田町）外3橋の設計委託料は1800万円を見込む。

生出委員

教員住宅改修について年に1戸なら20年もかかるが。

建設課長

25年の調査で早期の改修を要する住宅が10戸あり、年2戸程度は直したいと考えている。

高橋（一）委員

町内に公園が10箇所あるが、引き続き全てを維持管理していくのか。

総務課長

利用形態は各々異なっており、地元や利用者の意見を聞いた上で、存続可否を検討していきたい。

古山委員

土別市では女性消防団員がいるが、考えるのか。

消防支署長

現在の団員数は定数を満たしており、考えてはいない。

高橋（一）委員

ドクターヘリの発着場について夏は良いが、冬は役場駐車場以外は考えられないのか。

消防支署長

冬場は役場、レークサイド桜岡、小学校。ほかに民有地も含め借りることも検討したい。

武山委員

国保税について基金の積み立ては可能なのか。また最高限度額51万円で収まるのか。

住民課長

500万円から1千万円積み増ししたい。医療費給付費51万円を限度としたい。

高橋（毅）委員

調剤薬局が9月に開業となるが、町民への周知や診療所としての準備は。

診療所事務長

薬局には4名程度の職員が配置され、FAXの活用も可能とのこと。診療所での薬の取り扱いについては余らないよう最小限の発注で引き継ぎたい。

生出委員

診療所公用車の仕様と患者移送の範囲は。

診療所事務長

後方リフトアップの福祉車両で4〜5人乗車が可能で必要に応じた送迎も続けていきたい。

武山委員

浄化センター長寿命化改築にかかると事業費はどのくらい予定しているか。



改築予定の剣淵浄化センター

建設課長

詳細設計は今年度予定しているが、およそ、1億6千万円程度の見込み。施設を長寿命化し、将来の支出を圧縮するもの。

古山委員

汚泥堆肥化に費用がかかっているのに、値上げをしては。

建設課長

堆肥化には費用はかかるが廃棄物として処理をしても費用はかかる。その分費用の圧縮につながっていると考えている。5袋1000円は利用しやすいと考えている。

総括質疑

大河委員

君の椅子事業での記念誌500冊をどう活用するのか。

町長

一部は町の資料とし、図書館での貸し出しも考えている。希望があれば販売することも考えている。

武山委員

介護保険料は近隣市町村の中でも高いほう、見直しの段階でどんな検討をしたのか。

健康福祉課長

管内2番目の月額5000円。財政安定化基金からの拠出金、準備基金からの充当で抑えた。

答 補助で上限300万円と
農業研修受け入れ
組織設立へ



早坂純夫 町長

基幹産業や地域産業の活性化を考えた場合、6次産業化や商工連携等につながることを願い、従来
の制度にはない補助対象経費の1/2
について上限300万円を補助金
として交付する考えである。この
補助金の交付を受けても、産業経
営者育成資金や中小企業特別融資
の条件を満たすものであれば貸付
や融資との併用は可能と考えてい
る。起業後概ね2年以内の法人化
を求めることにしているが、法人
化することにより対外的な信用力
の拡大や事業の継続性の強化と税
金対策でもメリットがある。申請

問 起業化支援事業と
担い手支援の方法は



高橋 毅 議員

平成26年度予算の中で起業化支
援補助金制度について、その事業
は個人やグループであれば起業後
2年以内に法人化の計画であるこ
とと審査委員会で計画書によるプ
レゼンを行うこととしている。書
類審査や審査委員会の構成など具
体的にどのようなことをイメージ
しているのか。

早坂町長

思うのでその方法についての町長
の考えは。
前佐々木町長が行ってきた支援
対策を継続しながら農業経営向上
のための農業研修派遣事業、新た
に就農しようとするもの等を受け
入れする農業者等に対して支援す
る農業研修受け入れ支援事業、こ
の事業は3月4日に受け入れ組織
設立に関わる準備委員会を立ち上
げている。担い手農業者が町内外
において地域農業活性化を支援す
る農業活性化支援事業、農業経営

早坂町長

業として行っている事業以外のも
のと考えている。
町を活性化する担い手育成事業
が農業振興費で計上されているが、
今までの担い手対策をより効率的
に進めていかなければならないと

高橋議員

時に起業化計画書を提出してもら
い、プレゼンを行ってもらおう。審
査委員会は町、商工会、JA等の
関係機関から委員を選定する。
起業は法人を問わず従来から生

や加工免許取得などに助成する、
農業担い手スキルアップ支援事業
の4事業を農業振興センターに集
約してソフト事業の活性化を図っ
ていく。ハード面については農業
経営者育成資金の活用を考えてい
る。



農業研修等受入協議会

答 持続的に推進し、 新規作物は 情報収集したい

問 じゃがいもプロジェクト 新規作物栽培は



高橋一博 議員

施政方針の中で「じゃがいもプロジェクト」に触れていないが昨年播いた種をどのように育てて収穫したのか。また、今後新規作物に薬草栽培を取り組んではどうか。

早坂町長

「じゃがいもプロジェクト」については、昨年に引き続き、じゃがじゃがデー、新たにじゃがいも畑の風景や農作業等の写真コンテンツ、じゃがいもソングの制作やキャラクターの作製、創作料理コンテストなど予定している。プロジェクトの内容を見直し検討を行い持続的に進めていきたい。また、新規作物の薬草栽培については、剣淵の気候や土壌に合致するか調査研究し、関係機関、団体をはじめ農業者からも情報提供をお願いし、栽培農家がいれば臨機応変に対応して進めたい。

高橋議員

次に、平成27年度から31年度までの子育て支援の方向性を定める剣淵町子ども・子育て支援計画に向けて現在どのような検討がなさ

れているのか。

早坂町長

今年の1月に乳幼児から小学校就学児童のいる家庭に今後の保育利用と希望や子育て支援に関する意見を聞くニーズ調査を実施、調査結果の集計中です。また、平行してニーズ調査の結果を反映させた支援事業計画を策定し、それを調査審議する10名の委員で構成する剣淵町子ども・子育て支援会議で審議し計画書の完成は平成27年3月を予定している。

高橋議員

少子化要因の一つに子育てや教育にお金がかかりすぎるため子どもが持てないというアンケートで6割になっている。教科書以外の学校必需品に子育て支援の観点から無料化を支援計画の中で検討できないか。

早坂町長

医療費の無料化を中学生まで拡大した。入学時点でかかる経費は大きな数字ではないがいろいろな状況を分析し今後の課題として預

高橋議員

次に本年は第6期高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画の策定年度でありどのような具体的な施策を考えているのか伺いたい。

早坂町長

要支援2以上の方が入所できる認知症高齢者グループホームを優先すべきと考える。また、ひらなみ荘ショートステイの増床、小規模多機能型居宅介護施設の開設、高齢者等福寿寮の増築と生活支援ハウス等への移行など優先度を見極めながら取り組んでいきたい。



平成26年度ピカピカの小学1年生

答 絵本の里として絵本文化
を日常生活の中に捉えて
暮らす市民の心こそが
素晴らしい観光資源だ

問 「おもてなし型」としての
絵本の館を中心とした観光
の仕組みを示して
いくべきでは



大澤秀明 議員

映画「じんじん」の効果で剣淵を訪れる観光客も増えているが、町長が所信表明の中でも使われた「おもてなし型」としての絵本の館を中心とした観光の仕組みを示していくべきではないか。

早坂町長

映画「じんじん」の効果で観光客や視察団体は顕著に増えている。改めておもてなしと絵本の館を考えると映画で描かれていたように絵本文化を日常生活の中に捉えて暮らす人々の心こそが素晴らしい観光資源になると考える。剣淵に住む市民がお客様を迎え入れる観光について考えてみる必要があると思う。また今後は道の駅、レークサイド桜岡、アルパカ牧場がある



る東地区、絵本の館、商店街のある市街地、森の刻、南桜町の丘陵地帯のある西地区、旭町から藤本町にかけての防風林などがある北地区のそれぞれの観光としての連携をとっていくことが課題で観光協会とも協力していきたい。

レークサイドの計画的改修を

大澤議員

レークサイドの露天風呂設置を含めた計画的な改修については。

早坂町長

必要性は感じるが限られた予算の中では実現には時間がかかる。

道の駅がSAになるように

大澤議員

来年末開通予定の多寄ICができることで土別剣淵ICは日本最北のICではなくなるが、道の駅を日本最北のサービスエリアにするように今後も強く働きかけていくべきと考えるが。

早坂町長

今後多様な形で要望していく。

ふるさと納税の取り組みは

大澤議員

ふるさと納税に対する取り組み

がいまいち消極的に感じる。積極的に取り組んでいる自治体はかなりの税収を得ていることから剣淵もPRの強化や、返礼品の検討など積極的な姿勢を示していくべきと考えるがどうか。

早坂町長

地方交付税に依存している過疎地域の自治体としてはいかに財源を確保していくかが課題であるが、PR不足の感否めず、今後他の自治体を参考にしながら趣旨を尊重できる手法を検討していきたい

大澤議員

先に質問した絵本の館やレークサイド桜岡のこともふるさと納税がある程度集まれば、それを予算にあてて今後積極的に展開していくと考える。また寄付に対して返礼品を出すという考え方は寄付の理念にそぐわないという考え方もあるみたいだが、地元の物で返礼することは、地域振興と剣淵のPRにも繋がるので本来の趣旨には反していないと思う。それらも踏まえて検討してもらいたい。

早坂町長

そういう状況も含めて研究して方向性も考えていきたい。

答 小型ロータリー除雪車
導入に向けて雪みち計画
の策定を検討したい

問 冬道の安全歩行確保のための
歩道除雪強化をどう考えて
いるのか



富士弘美 議員

冬が長く雪の多い剣淵町にとつて除排雪対策は重要な施策である。特に高齢者は冬の歩行は危険が多い。また児童生徒の登下校時の安全安心確保のためにも、歩道の除雪体制の強化が必要だと思いが、町長の考えを伺いたい。

早坂町長

町内の主要な通学路である道道は歩道除雪されている。平成23年度以降は、道道から中学校までの麦生通りは既存の除雪機械を活用して歩道除雪を実施しているが、町道は基本的に車道除雪のみの対応である。

歩道除雪には課題がいくつかあるが、町としては、老朽化した既存の除雪機械の更新を進めながら、歩道除雪専用の小型ロータリー車導入に向けて、歩道除雪の実施の可否を詳細に検討したうえで、雪みち計画の策定をしたいと考えている。

富士議員

歩道除雪が難しいのは理解できるが、絵本の館、診療所、健康セ

ンター、学童保育所などは歩道を含めた道路の除排雪の強化を望む。

早坂町長

雪みち計画を立て除雪機導入までは長い時間を要する。子ども達や歩行者の安全には代えられないので、道路パトロールの回数や点検を増やし少しでも改善できるように対応を強化していきたい。

※雪みち計画とは、幅員や地域的な雪だし状況を含めた除雪環境を調査するもの

乗合タクシー実証運行調査の結果と今後の方向性は

富士議員

昨年実施した乗合タクシー実証運行調査の結果と今後の方向性について伺いたい。

早坂町長

利用者のアンケート結果をもとに課題を整理すると、運行路線の検討、行き先施設の追加、料金など再考し、3月末に地域公共交通会議を開催し、本格運行を前提に



道々歩道除雪作業状況

生活交通ネットワーク計画案について審議する。会議で承認をもらい、陸運局などへの申請手続きを経て本格運行は10月以降の予定である。5年先、10年先の交通弱者の事を考え、利用方法も十分周知して高齢者の足の確保に努めていきたい。

親しまれる 広報をめざして

次の5項目についてインタビューしました
①毎回読んでいますか ②興味を感じる記事は ③紙面の良い点・改善点 ④今後、どうい記事を載せて欲しいですか ⑤議会に望むこと

住みやすい街づくりを していただきたい

屯田町 高井 尚美さん



- ①時々読んでいます。
- ②一般質問と町民インタビュー。多くの皆さんが関心を持って読んでいることがわかり自分も目を通すようになりました。
- ③写真が多いので読みやすいです。
- ④議員さんの活動の様子やコメントなど
- ⑤住みやすい街づくりをしていただきたい。

剣淵の歴史を子供たちへ 伝えていくことが必要

西原町 阿部 辰巳さん



- ①読んでいる。
- ②全ての記事をまんべんなく読んでいる。
- ③議員の中で常に研究して行ってほしい。
- ④剣淵の歴史。屯田兵時代、戦争の話を知らない子供たちへ伝えていくことが必要。
- ⑤議会人として町史を今一度熟読してほしい。

議員の人たちが自分たちで作る広報 は手作り感があって好感が持てる

屯田町 柏倉 早智子さん



- ①時間を作って必ず読んでいます。
- ②一通り読んで町の課題や町民のニーズを読みとり、自分が町とどのように関わっていけるかを考えています。
- ③実際に議員が足を運んだりして記事を作っていることがわかり手作り感があって好感が持てます。
- ④議員さん達の趣味などプライベートなことを教えてくれるコーナーがあれば、より親しみやすくなり困ったことがあっても気軽に相談しやすくなると思います。
- ⑤子育てしながら女性が働ける環境づくりと、スポーツ活動をする上でB&G体育館が使えなくなった時に代替で使える施設をしっかりと確保して欲しい。
この町民インタビューが議会広報の改善に役立つだけでなく町民の声をひろいあげる場になることを期待したいです。

スポットライト

剣淵高等学校 生徒募集の成果

40名の 新入生 を迎えて

平成26年4月8日、
剣淵高校の入学式が高
校体育館で挙行されま
した。

今年度は4年ぶりに
1学年の定員である40
名が入学し、これから
の活気ある高校生活が期待されて
います。

さて、近年は少子化の影響と学
校の統廃合等から、多くの学校が
入学希望生徒の確保を重要な課題
としてとらえ、特色ある活動に取
り組んでいます。剣淵高校でも、
農業・福祉の特色ある教育活動は
もとより地道な生徒募集活動を継
続して展開しており、今年度はそ
の成果が表れたと言えます。平成
25年度で4回目となる旭川市での
高校説明会。アシシアトリウム
という開催場所のメリットもあり
多くの方々が来場してくれていま
すが、町教育委員会、VIVAマ
ルシエ、トイトイトイ等町内関係
者の参加協力も得て昨年は8月24



日に開催しました。活気あるチャ
リーディング部の活動披露、本校
福祉系列生徒による絵本の読み聞
かせの実施等、内容の充実も図り
ながら本校のPR活動に取り組み
ました。会場内にはブースを設け、
進学相談等にも個別に対応するこ
とで本校への進学を選択肢として
いる中学生とその保護者には内容
の濃い情報提供を行っています。
また、旭川市とその近隣地域に
住む中学生への学校紹介を充実さ
せる一方で、地元剣淵町から本校
への入学希望者の減少に対する危
機感を少しでも解消していけるよ
うに、9月19日、剣淵町民セン

剣淵高等学校 学校説明会

ターを会場に剣淵高校説明会を開
催しました。剣淵町教育委員会の
主催で、剣淵高校開校以来初めて
の試みとして実施しました。当日
は多くの方に来場いただき、予想
を超える50名以上の方に本校の説
明に熱心に耳を傾けていただくこ
とができました。高校入試全般に
ついての考え方の説明や情報提供、
農業国際系列、生活福祉系列の教
育内容をそれぞれ説明しました。
特に、中学生やその保護者にとつ
て、高校入試に関する情報は、貴
重な内容も多かったと思われる、参
加者の方々が関心を持って説明に
聞き入っている姿が非常に印象的
でした。

さらに今年度からは増改築を終
えた創明寮の運用が開始しました。
居室の増加、食堂、シャワールー
ム等の共有スペースを増改築し、
安心して高校生活を過ごすことが
できる生活空間が準備されていま
す。期待を膨らませて入学する新
入生を迎えて、更に快適になった
寮生たちの新たな遠隔者寮(創明寮)
で生活が展開されるものと思いま
す。

現在、剣淵高校ではこれらの活
動に加え、学校広報紙「剣高便り」

を毎月発行して町内に回覧すると
ともにホームページを随時更新し
て高校の様子をできるだけタイム
リーに掲載する等、こまめな情報
発信を展開しています。各中学校
への学校訪問も含め、本校への入
学を希望する生徒の確保に結びつ
く活動を今後も継続したいと思っ
ます。

人事

4月1日付けで異動にな
りました

よろしく申し上げます

議会議務局長

前経済課長

阿部 弘

お世話になりました

農林課長

前議会議務局長

村上 仁